

山陽学園高等学校

JRC部

高校生ボランティア・アワード2024

活動テーマ 「愛と絆で～特殊詐欺撲滅活動～」

私達は様々な募金活動や啓発活動を行っています。中でも今回は特殊詐欺防止活動について紹介します。
現在、社会問題となっている特殊詐欺。手口は多様なため被害は深刻な状況に...人々の「優しさ」につけ込み、「人を信じる心」をないがしろにする悪行。私達は、どうすればそれを防ぎ、守れるかを考えました。

活動概要

ここでは老若男女問わず、すべての市民の方を対象に、直接的で間接的なコミュニケーションをとりながら岡山中央警察署と協力し、以下の活動をしています。

- ①特殊詐欺撲滅を訴えるポスターを作成する
カードサイズ版も作成し、身近に置いてもらって寄り添えるようなものにする
↓
これらを各公共施設に掲示してもらい、市民に呼びかけと配布をしていただく
- ②銀行口座周辺にポップをよく見える位置に貼り、間接的に呼びかける
- ③私達が銀行へ行き、来た人を対象に直接パンフレット等を渡し、呼びかける



「私達にできることを少しずつ」

活動の目的・志

「優しさと人を信じる心」で市民の方々を守っていきたい。そして「優しさと信頼のまち岡山」を取り戻す。そうした思いから私達に何が出来るのか、この活動を通して少しでも被害を減らす取り組みを考えています。

高齢者だけでなく、若者の詐欺被害も後を絶ちません。まずは身近な方々から声を掛け合う。家族・親戚・同級生、そして地域の人々へ。

私達が卒業しても後輩たちが後を引き継ぎ、受け継がれていきます。

この活動は [SDGs 11 住み続けられるまちづくりを・16 平和と公正をすべての人に] を目標にしています。ただ事務的に「詐欺に気をつけよう」と注意喚起をするのではなく、優しさで寄り添えるように企画を工夫し、企業とコラボという形で地域貢献のプロジェクトを立てました。

「活動目標」得られる効果

我が校の教育理念である「愛と奉仕」の実践活動として、岡山中央警察署の方々と連携して「特殊詐欺撲滅活動」を行っています！



☆特殊詐欺撲滅への関心UP！

- ・被害者が減る
- ・周りや周りが助け合える
- ・まず信じるのではなく疑えるようになる

愛と絆で繋ぐ！！



☆SDGs目標16 平和と公正をすべての人に

- ・世代を超えてのバトンパス
- ・小さい子からその子のおじいちゃんおばあちゃんに伝え、繋いでいく

特殊詐欺撲滅活動

☆人と人が繋がり 信頼し合えるまちづくり

- ・交流の場をつくる
- ・イベントに参加+自分たちの活動
- ・企業とコラボ

「架け橋を築く」

特殊詐欺に対する活動は広まってはいるものの、たくさんの方が危機感を持っているかと聞かれるとそうではなく、しかも年々被害は増える一方です。特に今の時代、高齢者だけでなく若者もターゲットにしている詐欺師も少なくありません。

例えば私達が石となり、それを水の上に落とします。これをきっかけに、小さい波紋から大きい波紋になるように私達の活動を広げ、詐欺被害を1件でも減らせるように頑張っていきたいです。



活動団体プロフィール

募集があるボランティアに参加するだけでなく、社会問題と向き合い、自分たちで気づき、考え企画し、地域社会貢献をしています。

チャリティーバザー・防災教室の主催・子ども料理教室の主催・平和活動・特殊詐欺防止活動など